

とっとり県民カレッジで熱心に学ばれた皆さんを紹介します



「とっとり県民カレッジ」では、多くの講座を受講するなどの意欲的な学習を奨励しています。この度、以下の皆さんが奨励を受けられました。今後も学びを活かして様々な分野に挑戦されることを応援しています。

称号などの区分	お名前
7,000 単位奨励賞	かやのしょうご 権野省吾さん
4,000 単位奨励賞	かきもとたてお 柿本建夫さん
3,000 単位奨励賞	あだちひろふみ 足立弘文さん

(区分ごとに五十音順)

夢(目標)を持って一歩一歩進むことでより大きな現実を知ることになる。今日もまた、その一歩を前に前に進むことで目標が近づいてくる。

学びをとおして新しい仲間もでき、今後もより充実した学習を楽しんでいきたいです。そして、学習したことを自分なりに地域活動に活かしたいと思います。

23年間でやっと3,000単位までできました。同じ受講仲間もでき、楽しく学んでいます。これからも頑張りたいと思います。

(問合せ先) **とっとり県民カレッジ本部** (鳥取県教育委員会事務局社会教育課内)

〒680-8570 鳥取市東町 1-271

TEL (0857) 26-7944 FAX (0857) 26-8175 E-Mail kenmincollege@pref.tottori.lg.jp

鳥取県家庭教育推進協力企業制度における協定締結企業が700社を超えました!

家庭教育の充実に向けた職場環境づくりに自主的に取り組んでいただける企業と鳥取県教育委員会とが協定を結び、企業と連携した子育てしやすい環境づくりを推進しているところです。この度、県教育委員会が目標としていた700社を超えたことから、平成31年1月24日(木)に記念行事を開催しました。今後も、子どもたちの健やかな育ちを応援するため、社会全体で家庭教育を支援する機運を醸成していきますので、御協力をお願いします。



鳥取県家庭教育推進協力企業とは?

学校行事への参加を推奨するなどの子育てしやすい職場環境づくりや、子どもたちの様々な活動の支援に取り組むことで、家庭教育を応援していただく企業です。

協力企業の取組について

次の①～④に掲げる項目のうち、2つ以上に取り組んでいただきます。

① 学校へ行く

参観日や学校行事等に参加しやすい職場環境づくりの取組

② 仕事を語ろう、仕事をせよ

子どもたちによる親の職場訪問や学校への出前授業、学校行事の支援となる取組

③ 子どもの体験活動を広げよう

親子や家族で参加する自然体験活動や地域貢献活動、職場行事の取組

④ 我が社の子育て支援を進めよう

①～③に準じた「子育て支援」に向けた取組

(問合せ先) **鳥取県教育委員会事務局小中学校課**

〒680-8570 鳥取市東町 1-271

TEL (0857) 26-7521 FAX (0857) 26-8170 <https://www.pref.tottori.lg.jp/kigyo-seido/>



「むきばんだ女子考古部」で、弥生時代について実践的に学んでみませんか

詳しくはこちら！➡ <https://www.pref.tottori.lg.jp/mukibanda/>

むきばんだ女子考古部ってなあに？

むきばんだ史跡公園が考古学好きな女子のために2017年に発足させた部活プロジェクトです。活動内容は「女子会 in 竪穴住居」「土器・土笛づくり」など部員がやりたいことを決めて実施。部員が月1回集まって楽しく活動しています。



専門家の手厚いサポートつき

専門的知識に基づいた助言やものづくり体験の技術指導など、むきばんだ史跡公園職員がマネージャーとしてサポートします！



今年も募集します!!

4月に第3期生(20名程度)の募集を行います。考古学に興味があり、女子考古部の活動をSNSや口コミ等で発信していただけの女性なら誰でもOK(初心者大歓迎)。

詳しくはお問い合わせください。

女子考古部の年間活動スケジュール

以下の日に活動予定です(全11回)

① 5月26日(日)	オリエンテーション	⑥ 10月20日(日)	部員による自主企画
	考古学入門～その1	⑦ 11月10日(日)	
② 6月16日(日)	考古学入門～その2	⑧ 12月15日(日)	
③ 7月14日(日)		⑨ 1月19日(日)	
④ 8月4日(日)	部員による自主企画	⑩ 2月16日(日)	
⑤ 9月8日(日)		⑪ 3月8日(日)	成果発表会

竪穴住居で女子会♪

～土器炊き栗ごはんと土器鍋すいとん～



ドングリ粉をこねるのは力がいるので、2人がかりです。



準備ができた土器をかまどまで運ぶ部員がかりです。



赤米入り栗ごはんとすいとんを竪穴住居で食す！

私たちの企画自慢

他史跡見学ツアー

～出雲弥生の森博物館～



突出部をとおって、西谷3号墓へ上る。大きい！



収蔵庫も見学。巨大な土器にびっくり！

女子考古部の魅力や活動してよかったことはなんですか？



- ・好きなものについて部員と一緒に熱く語りあえるのが最大の魅力。
- ・「好き」を共有できるって素晴らしい！女性ならではの細やかな発想と作業は楽しすぎる！
- ・弥生人を尊敬するようになりました。弥生人の暮らしぶりにはただただ頭が下がる思いです。
- ・山陰に移住してきて何も知らない状況でしたが、妻木晩田や山陰の歴史について知ることができました。
- ・専門職員さんに講演会等では聞けないような質問をどんどんできたこと。
- ・歴史好きの仲間ができたこと。マニアックな話をしても誰にも引かれないのがうれしい。
- ・次の活動に来るのが楽しみで充実していました。年上・年下を問わず、仲間ができました。
- ・「古代」とか「弥生」という単語が出ると、周囲の友人たちに「出番だよ！」と指名されるようになりました。
- ・同じ目的を持って女性が活動することはやはり楽しい。考古学は、一般的にはマイナーな分野かもしれませんが、それをインスタグラムやフェイスブック等で外部に発信することで、楽しみが一つ増えたと感じています。

(部員の感想から抜粋)



これまでの活動のようすを一部紹介します！

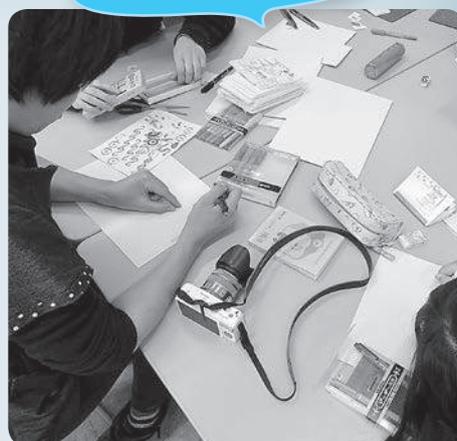


事前にビー玉を結んでおいたことでさまざまな模様が見れる。



染色液（クリのイガとタマネギの皮の煮汁）につける。

スタンプづくり



講師の指導の下、スタンプづくり。どんなデザインにしようかな？



貫頭衣を着ての撮影。写真は募集チラシにも使われました。



できあがったさまざまなスタンプ

申込
問合せ先

鳥取県立むきばんだ史跡公園 調査活用担当 〒689-3324 鳥取県西伯郡大山町妻木 1115-4
TEL (0859) 37-4000 FAX (0859) 37-4001 Eメール mukibanda@pref.tottori.lg.jp

JICA が行う国際協力・国際理解教育に関する事業の一部を紹介します！



JICA (Japan International Cooperation Agency 独立行政法人国際協力機構) は、日本の政府開発援助 (ODA) の実施機関で、世界約 150 カ国の国と地域、日本国内 15 ヶ所の国内拠点で開発途上国^{※(1)} (以下、「途上国」という) の課題解決に取り組んでいます。途上国が抱える問題に対し、日本が持っているリソース (資金や資材、技術や経験、人材等) を活用してその国のよりよい国づくりに協力しています。

JICA が行う事業の中から、「JICA 海外協力隊」と「国際協力出前講座」について紹介します。

鳥取から世界へ！ 自分の技術や経験を活かしてみませんか？

鳥取県で参加した方は 270 名を超え、帰国後も幅広い分野で活躍しています！

JICA 海外協力隊

JICA 海外協力隊は、途上国の人々のために、自分の持っている技術や経験を活かしてみたいという強い意欲を持っている方を派遣する事業です。現地の人々の言葉を話し、ともに生活・協働しながら途上国の国づくりに協力します。今年度から年齢区分に加えて、「一般案件」と専門性の高いスキルを必要とする「シニア案件」の区分が追加されました。(右図参照)

JICA 海外協力隊の春募集が始まっています
4月3日(水)まで

詳しくはお問い合わせください。

JICA 海外協力隊 (一覧)

	派遣時の名称		総称
	20歳～45歳	46歳～69歳	
一般案件 一般的なスキル	青年海外協力隊	海外協力隊	JICA 海外協力隊
	日系社会青年海外協力隊	日系社会海外協力隊	
シニア案件 [*] 専門性の高いスキル	シニア海外協力隊		
	日系社会シニア海外協力隊		

^{*}一定以上の技能や経験 (10～15年) が必要
シニア案件とは、年齢を示すものではなく専門性の高いスキルが求められます。

生きた体験談、お伝えします！ 学校や地域で行う国際理解教育にぜひご活用ください！

国際協力出前講座

途上国や国際協力の現状を知ってもらうために、国際協力の現場で活動経験のある JICA 海外協力隊等を講師として紹介し、体験談やワークショップを実施しています。体験談では、現地の生活や文化、医療、教育、スポーツ分野に幅広く活動した経験を語ります。ワークショップでは、参加型手法を活用しながら世界を知り学ぶことができます。

学校や公民館講座、グループサークルなど、お気軽にご相談ください。

ご希望のテーマや内容に応じて、講師を紹介します！



費用等、詳しくはお問い合わせください。

※ (1) 開発途上国 世界 196 カ国のうち、約 150 もの国々が、開発途上国と呼ばれます。開発途上国の多くは貧困や紛争といった問題を抱えています。
※ (2) NGO Non-Governmental Organizations の略。ここでは、国際協力に携わる非政府組織、非営利民間団体のことを指します。



鳥取県の国際協力推進員 森木由加里さん

鳥取県の JICA 窓口 “国際協力推進員”

国際協力推進員は、JICA が実施する事業に関する相談受付や広報および啓発活動の推進、自治体の国際協力事業との連携促進などの業務を行っています。

国際協力イベントやセミナーなど、県民の皆さまと一緒に取り組んでいきたいと思っています。ぜひ、お気軽にお問い合わせください。



facebook で情報発信中！

問合せ先 **鳥取県 JICA デスク** 〒680-0846 鳥取市扇町 21 鳥取県立生涯学習センター (県民ふれあい会館) 3 階 公益財団法人 鳥取県国際交流財団内
TEL (0857) 51-1165 FAX (0857) 51-1175 E メール jicadpd-desk-tottoriken@jica.go.jp

私たちの活動を紹介します！

久松手話サークル

(寄稿) 久松手話サークル 代表 ^{ほしみ あつこ} 星見 安鶴子さん



ふれあい広場にボランティアとして参加



講習会修了者を中心に手話サークルを設立

昭和45年、厚生省（現：厚生労働省）の「手話奉仕員養成事業」を受けて、鳥取県でも手話奉仕員養成講習会が始まりました。講習会を修了した人や、ろう者ともっと話がしたい人、また会話をすることによって手話の楽しさを知りたいと思う人が定期的集まるようになり、手話をとおして交流が広がっていきました。

そんな中、「耳の不自由な人たちと友だちになり、ともに歩み、住みよい社会にしたい」という人が集まり、聞こえない人たちと一緒に考えて、昭和47年に手話サークルを設立しました。

サークル名は、鳥取市のシンボルである久松山にちなんで「久松手話サークル」に決めました。また、「手」で「心＝ハート」を表現できるという思いから、会のマークも作りました。

「一人の小さな手、何もできないけど（そんなことないよ）、それでもみんなの手と手をあわせれば、何かできる、何かできる（それはほんとだね）♪」。そんな思いで手話を学びながら、ろう者との交流やイベント等で手話ボランティアとして活動を続けています。

サークルでの思い出

○昭和48年の道路交通法改正により、ろう者も条件付きで運転免許の取得が認められました。そこで、翌年11月に、友人のろう者がチャレンジし、見事取得。サークル会員一同が自分のことのように喜びあいました。

○「耳が聞こえなくても、聞こえる人たちと一緒に踊りたい」そんなろう者の夢を実現するため、ろう者と一緒に鳥取しゃんしゃん祭に参加しました。市民の皆さんに踊りを見てもらうことで、聞こえない人たちへの理解にもつながると思い、昭和51年から毎年続けています。



○昭和60年に全国身体障害者スポーツ大会に手話ボランティアとして参加し、手話劇を発表しました。

【設立】昭和47年10月

【実行委員の数】40名

【活動目的】

手話を学び、手話を通じて聴覚障がい者（児）の福祉増進に努めることを目的とする。

【活動内容】

- ・手話学習：毎週木曜日にさわやか会館で開催
- ・機関紙「びいぶる」の発行
- ・サークル内行事の開催：会員外のろう者にも呼びかけて、研修会、夏・秋の交流会、ポーリング大会、クリスマス会等を開催
- ・市民対象の手話講習会等の開催（鳥取市社会福祉協議会から受託）
- ・ボランティア参加：ふれあい広場*、赤い羽根共同募金、鳥取県身体障がい者体育大会、鳥取市の障がい者福祉関係団体が主催する行事へ手話ボランティアとして協力、鳥取しゃんしゃん祭 他

手話を学ぶだけでなく「ろう者」との交流をはかる

私たちが耳からの情報で常識として知っていることでも、ろう者にとっては耳からの情報がないため、「知る」機会が制限されています。手話を学ぶだけではなく、聞こえない人たちと一緒に考え、人と人とのつながりをつくり、みんなが心豊かに暮らしていける社会を目指して活動をしたいと考えています。

これからも一步一步、歩んでいきたい

機関紙「びいぶる」の初版に、「遊ぶ時も頑張る時もみんな一緒」と記載しています。今まで活動が続いている力の源は、「聞こえる人も聞こえない人もみんなが一緒だったことにあるのではないかと振り返っています。これからも迷い悩みながら、一步一步ゆっくと、そして確実に歩んでいきたいと思います。



イベントで手話クイズをしました。

※ふれあい広場

鳥取市が主催。多くの方の協力を得ながら、障がいのある方を含めた市民の交流の場を提供することにより、まちに福祉の輪を広げることを目的として毎年開催されます。

〈連絡先〉0857-26-5860（星見代表自宅）

鳥取県立生涯学習センター（県民ふれあい会館）

学習の成果を発表してみましよう！

県内の公民館、学校、社会教育団体、生涯学習グループや生涯学習に取り組んでいる方に、発表の場を用意しています。ご利用お待ちしております！

音楽やダンスなどを発表したい方 **出演者募集中！**

ランチタイムコンサート

出演無料
入場無料

マイク、アンプ、机、椅子などの簡単な備品は用意します。発表を希望される場合は、ご相談ください！

※発表される団体などが決定次第、ホームページ・新聞などでお知らせします。

- 場 所 1階ロビーの指定場所
- 発 表 日 相談により決定
- 発表時間 12:00～13:00（リハーサル時間含む）
- 申込期間 発表希望月の1ヶ月前の初日から発表日の10日前まで受付
- 申込方法 窓口または電話などで事前にご相談ください。その後、申込用紙をご提出ください。発表の可否は、他の催物状況及び申込内容を検討のうえ連絡します。

……… 発表された方にインタビュー！！ ……

大正琴の演奏 平成30年10月26日（金）

琴城流大正琴 鳥取千鳥会



鳥取千鳥会は、今年で結成27年目。ランチタイムコンサートでは、比較的経験年数が浅いグループに経験豊かなメンバーが加わり、「見上げてごらん夜空の星を」「たそがれの銀座」など全9曲を演奏しました。また、鳥取市緑ヶ丘のグリーンコーラスさんにも出演していただきました。

レクリエーションダンス 平成30年11月2日（金）

レクダンス愛好会



私たちは、レクリエーションダンス（レクダンス）を楽しく踊る仲間です。昔懐かしい曲や最近の流行歌に民謡調・フォークダンス調・社交ダンス調・ヒップホップ調など、さまざまなジャンルの振り付けをして「高校三年生」「ブルーライトヨコハマ」など全8曲を踊りました。

作品展示・活動紹介をしたい方

出展
無料

生涯学習展示コーナー

展示に必要なパネルなどは用意します。展示を希望される場合は、ご相談ください！

出展者
募集中！

……… 展示のようす ……

第9回姫柿盆栽展 平成30年11月16日（金）～11月19日（月）

鳥取姫柿愛好会



赤や橙のさまざまな色や小さな可愛い実をつけた姫柿の盆栽を展示しました。姫柿についての質問や栽培についての相談にも応じました。

3月・4月の展示予定

展 示 期 間	発 表 団 体 な ど
3月24日（日）～3月29日（金）	岩田書道教室 硬筆作品展

とりたんのクリエイターたち 平成30年11月20日（火）～11月22日（木）

鳥取短期大学 生活学科 住居・デザイン専攻1・2年生
平成30年度 演習課題成果発表展



鳥取短期大学生生活学科住居・デザイン専攻には、建築系、デザイン系の二つの分野があり二年間で学んだ成果を発表しました。作品は将来の夢に向けての気持ちを表現しています。

みんなで 楽しく 生涯学習!

みんな来てね!!

とっとり県民カレッジ連携講座

第12回 まなび・ふれあい交流会

県民ふれあい会館の生涯学習スクール「まなび」登録団体を中心として、一般参加団体なども交えて日頃の学習成果を発表します。展示発表、舞台発表、ミニコンサート、お茶席など楽しい催しが満載です!



ミニコンサートの様子



展示発表の様子

<開催日> 平成31年 3月8日(金)~10日(日)

<会場> 鳥取県立生涯学習センター (県民ふれあい会館)

<入場料> 無料 ※体験コーナーほか一部有料

3/8 金

オープニングセレモニー 10:00 ~ 10:20
展示発表・体験 10:30 ~ 17:00
ミニコンサート 12:15 ~ 13:10

3/9 土

展示発表・体験 9:30 ~ 17:00
ミニコンサート 10:00 ~ 11:45
お茶席 10:00 ~ 16:00
生涯学習公開講座 13:30 ~ 15:30 (開場 12:30)
講師 国際ジャーナリスト・コメンテーター
モーリー・ロバートソン氏
演題 「日本のミカタ・世界のミカタ」
※すでに定員に達したため、申込受付は終了しています。

3/10 日

展示発表・体験 9:30 ~ 16:00
ミニコンサート 10:00 ~ 11:45
お茶席 10:00 ~ 16:00
舞台発表 12:00 ~ 16:10 (開場 11:30)
●ゲスト出演 鳥取女声合唱団



舞台発表の様子

展示発表 絵手紙・写真・ちぎり絵・水彩画・パステル画・俳句・ポーセラーツ・生け花・ガラスアート・キルトなど

舞台発表 民謡・日舞・吟詠・オカリーナ・フラダンス・ハーモニカ・フォークダンス・銭太鼓・大正琴など

ミニコンサート 合唱・扇舞・ダンス・電子紙芝居・アンデス音楽・尺八など

お茶席 抹茶席

活動紹介 福祉団体活動紹介及びパン・焼き菓子・たい焼きなど販売
(9日・10日 10:00 ~ なくなり次第終了)

生涯学習に関するご相談も受け付けています!

講座を探している、学習成果を発表したい、講演会の講師を紹介してほしい、生涯学習のグループに入りたい、地域づくりについて学びたい、ボランティアをしたいなど、生涯学習に関するご相談がありましたら、窓口、電話、FAX、メールでお受けします。お気軽にご相談ください。

●鳥取県立生涯学習センター ホール催物案内●

開催日	イベント名	開演~終演時間	入場料	主催者・連絡先
3月3日(日)	第9回東日本大震災復興支援「チャリティー HEART ステージ」	13:00 ~ 16:00	前売 500円 当日 700円	東日本大震災復興支援チャリティーHEART ステージ実行委員会 代表 柏原裕美 TEL090-9062-6436
3月9日(土)	生涯学習公開講座 モーリー・ロバートソン氏講演会 演題「日本のミカタ・世界のミカタ」	13:30 ~ 15:30	無料 全席指定 受講券要	鳥取県立生涯学習センター 生涯学習係 TEL(0857)21-2331 ※すでに定員に達したため、申込受付は終了しています。
3月10日(日)	第12回まなび・ふれあい交流会 舞台発表	12:00 ~ 16:10	無料	鳥取県立生涯学習センター 生涯学習係 TEL(0857)21-2331
3月25日(月)	国民精神昂揚運動合同研修会	13:30 ~ 16:00	無料	鳥取県神社庁 宇多川 和人 TEL(0857)24-7699

申込・
問合せ先

鳥取県立生涯学習センター
(県民ふれあい会館)

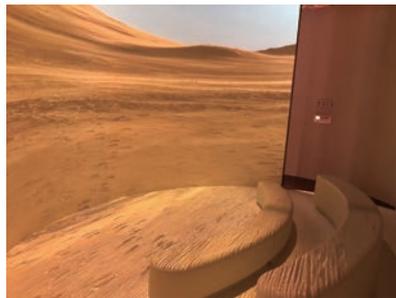
〒680-0846 鳥取市扇町 21 番地
TEL (0857) 21-2331・2266 FAX (0857) 21-2267

URL <http://fureaikaikan.jp>
Eメール manabi@fureaikaikan.jp

入場無料



鳥取砂丘ビジターセンター外観：休憩スペースや授乳室、足洗い場もあるため、砂丘散策の後はゆっくりと休憩することができます。



ミニシアター「すなくら」：ドローンで撮影した四季折々の砂丘の映像を、まるで砂丘にいるかのように体感することができます。

鳥取砂丘の自然情報や観光案内の拠点

山陰海岸国立公園

鳥取砂丘ビジターセンターがオープン!!

ビジターセンターの特徴と魅力

1ヶ所で砂丘観光のさまざまな情報やサービスが得られ、ガイドによる解説、体験型展示が一体となった今までにない施設です。「砂丘の歩き方が変わる」をテーマにしたさまざまな映像や展示があり、砂丘を歩く前に立ち寄ることで、砂丘散策が何倍も楽しめます。また、砂の造形美「風紋」のでき方を、実験装置を使ってガイドが解説します。

わからないことや疑問に思うことはお気軽にご質問ください。

お時間に合わせた砂丘ガイドも可能

砂丘ガイドが、砂丘散策に同行します。砂丘の歩き方やマップの見方はもちろん、その日の見どころやおすすめ情報などが入手できます。(予約制)

○砂丘ガイド(有料)・・・ガイド1名につき5,000円

10～30名の団体が対象

○館内ガイド(無料)・・・30～90分まで時間に合わせて対応



4台の砂丘用車椅子があります。

観光客の中には、悪天候時や体力的に厳しく、砂丘に入られることを断念される方も多くいらっしゃいます。そういった場合におすすめなのが、ミニシアター「すなくら」です。

また、触れることができる展示もあり、視覚障がいのある方もお楽しみいただけます。

砂丘用車椅子があります!

タイヤの大きな砂丘用車椅子の無料貸出を行っています。

予約は必要ありませんが、受付で届出が必要です。

自走式でないため、2～3名の介助者が必要です。

山陰海岸国立公園 鳥取砂丘ビジターセンター

【問合せ先】 〒689-0105 鳥取市福部町湯山2164-971 営業時間：9:00～17:00 年中無休
TEL (0857) 22-0021 FAX (0857) 51-1038

※駐車場は、鳥取砂丘ビジターセンター前の「鳥取砂丘駐車場(有料)」をご利用ください。

県立生涯学習センターからのお知らせ

皆さんの活動を本誌で紹介してみませんか?

掲載団体 絶賛募集中!!

「生涯学習とっとり」では、県内で活動されているグループを毎月「写真とコメント」で紹介していく予定です。

文化・芸術・スポーツ・レクリエーション・ボランティアなど、県内で自主的に活動するグループやサークル、公民館の同好会など、皆さんの熱い取組を紹介します! どんどん応募ください。

※掲載については条件がありますので、お問い合わせください。

〈発行〉鳥取県教育委員会 社会教育課
〒680-8570 鳥取市東町1丁目271番地
TEL (0857) 26-7943 FAX (0857) 26-8175
Eメール kenmincollege@pref.tottori.lg.jp

〈企画・編集〉鳥取県立生涯学習センター(県民ふれあい会館)
〒680-0846 鳥取市福部町21番地
TEL (0857) 21-2331 FAX (0857) 21-2267
Eメール manabi@fureaikai.jp

マナビイとマナベルウくんの「へ～ふ～ん そうだったのか」コーナー



ルックン、春といえばホタルイカの季節。鳥取県はホタルイカがたくさん水揚げされるよ。

へえ～。鳥取は海の幸が本当に豊富なな～。



産卵直前の身が張っている4月前後が旬で、透明に光っているものが新鮮なんだって。

そうだったのか。どうやって食べたらいいの?



ゆでて酢みそをつけて食べたり、ショウガ醤油をつけて刺身で食べたり、沖漬けにしたり・・・。

あ～おいしそう! 今日のおかずはホタルイカできまり!



※マナビイ：生涯学習のマスコット
※マナベルウくん：鳥取県を愛してやまない好奇心旺盛のカレールウ

「意見」「感想をお寄せください」
『生涯学習とっとり』について鳥取県立生涯学習センター(県民ふれあい会館)までご意見・ご感想をお寄せください。
※お便りは本誌で紹介させていただく場合があります。C.H.H.P.O.